

地元中学生による菜の花畑づくり

実施地区	松崎町南郷地区	実施年度	H23 年度～
取組主体	松崎町ゲンジボタル保護ボランティア	解消面積	1.50ha

活用した事業

乗用草刈機の活用

地区の概要

- ・一団の水田地帯が広がるが耕作放棄地が多い。
- ・田んぼの花畑と河川を挟み隣接している。

再生の取組

- ・取組者は、町内でビオトープの活動をしているが、ビオトープ周辺の耕作放棄地に菜の花畑をつくり、美しい景観づくりに取り組んだ。
- ・菜の花畑づくりとともにビオトープをつくり、ゲンジボタルやドジョウ、カエルなどの生物の生息環境をつくっていく。

再生利用に至ったポイント

- ・荒れ放題になっている耕作放棄地に菜の花畑をつくりながらビオトープの環境も整え里山の風景を蘇らせたいと考えた。セイタカアワダチソウに覆われた耕作放棄地の再生には、県及び町の乗用草刈機を活用し短期間で整備することができた。

活動風景



乗用草刈機による整備



地元中学生による種まき